

# 2009 年度 後期科目登録日程

下記日程は変更となる場合があります。

変更内容は、3号館中庭掲示板、および政治経済学部ホームページ(HP)で案内します。

登録種類	対象者	対象科目	登録受付日時	登録結果発表日時
<b>成績発表 9月11日(金) 10:00～</b>				
後期先行登録 (Web 科目登録)	全学年	下記政治経済学部科目のみ - 英語 - 【独・仏・中・西・露語】初級 (再履修者用クラスのみ) - 政治学英語文献研究(応用) - 総合基礎演習 (抽選方式の クラスのみ)	9月11日(金) 10:00～17:00	9月14日(月) 9:00 までに Waseda-net メール宛に送信 余裕定員表を HP に発表
後期1次登録 (Web 科目登録)	全学年	政治経済学部科目 オープン科目(注1) 教職科目	9月15日(火) 10:00 ～ 9月16日(水) 17:00 利用時間制限有り(注2)	9月21日(月) 9:00 までに Waseda-net メール宛に送信 余裕定員表を HP に発表
後期2次登録 (Web 科目登録)	全学年	政治経済学部科目 オープン教育センター科目 メディアネットワークセンタ ー科目 日本語教育センター科目 教職科目	9月22日(火) 10:00 ～ 9月23日(水) 17:00 23日 2:00～8:00 は利用不可	9月26日(土) 9:00 までに Waseda-net メール宛に送信 余裕定員表を HP に発表
後期3次登録 発展科目登録 他学部聴講登録 (Web 科目登録)(注1)	全学年 他学部生	政治経済学部科目( 発展科目と しての登録含む ) 他学部聴講科目(注1) 教職科目 政治経済学部科目	9月26日(土) 10:00～17:00	9月30日(水) 9:00 までに Waseda-net メール宛に送信 余裕定員表を HP に発表
<b>後期授業開始 9月28日(月)～ 注：3次登録にて申請中の科目にも出席してください 登録科目変更のための聴講期間：9月28日(月)～10月3日(土)まで</b>				
登録科目変更 (政治経済学部 事務所にて)	全学年	政治経済学部科目	10月5日(月) 10:00 ～ 10月7日(水) 17:00	10月14日(水) 9:00 までに Waseda-net メール宛に 送信
部門変更 登録科目取消し (政治経済学部 事務所にて)	全学年	政治経済学部科目( 取消のみ ) 他箇所科目( 部門変更のみ )		
最終登録結果発表 (4年生以上は卒業見込者 発表も)	全学年	登録した全科目	-	10月23日(金)28日(水)9:00 までに Waseda-net メール宛 に送信

注1. 政治経済学部生が他箇所科目を聴講希望する場合は『6. 他箇所(政治経済学部以外)科目の登録について』及び科目設置箇所の掲示板・ホームページで確認してください。なお国際教養学部科目を聴講希望する場合は、申請用紙による登録となります。ご注意下さい。

注2. 9月15日20:00～9月16日8:00の間は、Web科目登録の利用可能時間帯が以下の通り制限されます。

時間帯	利用可能な対象者
9月15日 20:00～22:59	学籍番号の末尾(*)が偶数(0,2,4,6,8)
9月15日 23:00～9月16日 1:59	学籍番号の末尾(*)が奇数(1,3,5,7,9)
9月16日 2:00～8:00	全学生利用不可



\*例：1A061879-2

「9」の部分が末尾

## 後期科目登録の手引き 目次

1. 後期科目登録をはじめる前に 重要
2. 履修ルールについて
3. 後期登録対象科目について
4. 総合基礎演習 の登録について
5. 後期3次登録・発展科目登録について
6. 他箇所（政治経済学部以外）科目の登録について
7. 後期登録科目変更について
8. 後期登録科目の部門変更について
9. 後期登録科目の取消しについて

## 1. 政治経済学部事務所開室時間について

授業実施期間の平日・土曜日は9:00～17:00が開室時間です（日曜・祝日は閉室）。  
休業期間中の事務所開室時間は、3号館中庭掲示板、政治経済学部ホームページに掲載します。

## 2. 学生の皆さんへのお知らせについて

皆さんへのお知らせは、「3号館中庭掲示板」と「政治経済学部ホームページ」を主に利用します。  
その他重要なお知らせ、特定の方へのお知らせについては「Waseda-net ポータルのお知らせ」や「Waseda-net メール」を利用します。重要なお知らせを見逃さないように、適宜確認してください。

政治経済学部ホームページ	<a href="http://www.waseda.jp/seikei/seikei/student/03.html">http://www.waseda.jp/seikei/seikei/student/03.html</a>
Waseda-net ポータル	<a href="https://www.wnp.waseda.jp/portal/portal.php">https://www.wnp.waseda.jp/portal/portal.php</a>

## 3. Waseda-net メールの容量について

例年、メールボックスの容量がオーバーしているため、事務所からの重要なメールを確認できないケースが多数発生します。不利益を被ることのないよう、不要なメールはこまめに削除してください。また、すでに削除したメッセージもメールボックスの容量としてカウントされていますので、削除の際は、「削除済みメッセージを完全に消去する」を選択してください。

## 4. 問合せについて

Web 科目登録についての問合せは、Waseda-net ポータル「成績照会・科目登録専用メニュー」上の「Web 科目登録の問い合わせ」フォームより行ってください（問い合わせは24時間受け付けますが、内容によっては回答が翌日以降になることがあります）。

また『2009年度 科目登録の手引き』や後期科目登録関連の掲示を熟読してもわからないことは、政治経済学部事務所にてご相談ください。なお2次登録期間中は祝日であるため、事務所は閉室しています。ご注意下さい。

## 5. 申請期間の厳守について

各登録、諸手続きについては申請期間を厳守してください。締切期間以降は、いかなる理由があっても受付はできません。指定された期間内に余裕を持って申請をしてください。

## 6. 登録結果の確認について

科目の申請をした時点では、「決定」ではありません。申請した科目が「決定」となっているか（エラー科目（ ）や選外がないか）を確認してください。登録結果はすべて Waseda-net メールに送信されます。例年、登録結果を確認していないため、誤ったクラスに出席して単位を取得できない方がいます。

エラー科目：『2009年度 科目登録の手引き』、『学部要項』記載の履修ルールに反して申請した科目

## 7. 科目登録の基本ルールについて

科目登録に関する基本事項は、原則として『2009年度 科目登録の手引き』に従うこととします。Web 科目登録の申請方法詳細については、メディアネットワークセンターの下記 URL を参照してください。  
[http://www.waseda.jp/mnc/kamoku/kamoku\\_manual\\_j.pdf](http://www.waseda.jp/mnc/kamoku/kamoku_manual_j.pdf)

## 8. 申請期間に登録ができない場合について

やむを得ない事情により申請期間に登録ができない場合は、学部ホームページに掲載されている委任状を使用して代理人に委任してください。諸事情により Web 科目登録ができない場合は、必ず事前に政治経済学部事務所に相談してください。

また、「早稲田大学情報関連システム利用内規」により、他人のユーザ ID、パスワードを使用して Web 科目登録などを行うことは禁止されています（下記 URL の「第6条」を参照してください）：

<http://www.waseda.jp/mnc/RULES/rule-wns01.html>

## 1. 履修ルールについて

履修ルールは、『2009年度 科目登録の手引き』に記載されているルールを確認してください。

## 2. 年間登録制限単位数について

1年間に「卒業算入単位」として登録できるのは40単位までです。

$$\boxed{40 \text{ 単位} - \text{前期登録卒業算入単位数} = \text{後期登録可能な卒業算入単位数}}$$

例：卒業算入単位として前期に30単位登録し、そのうち20単位しか単位が取得できなかった場合  
後期に登録できる卒業算入単位の上限は10単位です。

## 3. 系列別登録制限単位数について

「教養演習」・「総合基礎演習」・「2年度演習」は指導テーマが異なる場合に限り、12単位まで履修可能です。ただし、「総合基礎演習」、「2年度演習」は重複履修できません。また、2008年度以前に単位取得をした「教養演習」・「総合基礎演習」は12単位の制限に含めません。

## 4. 登録制限単位数を超えて科目を履修するには

登録制限単位数（40単位）以上の科目履修を希望する場合は、卒業非算入単位の「発展科目」として登録ができます。

後期科目登録で登録可能な科目は「B科目」 例外事項は下記3.と4.を参照、「後期科目」、「科目」です。以下の詳細を十分確認した上で、後期科目登録に臨んでください。

## 1. 「 」科目は、「 」科目の単位を取得していなければ登録できません

「 」科目を登録するためには、その科目の「 」科目を合格している必要があります。

例1: 「社会調査 01組」の単位を取得後、「社会調査 01組」を登録することができます

例2: 「マクロ経済学 01組」の単位を取得後、クラス違いの「マクロ経済学 03組」を登録することも可能です

## 2. 【1年生のみ対象】外国語 「 」科目の再履修について

前期の外国語 「 」科目（例：仏語（初級）、西語（中級）等）の単位を修得できず、後期再履修となった場合、後期に再履修者用の「 」科目を自身で登録する必要があります。再履修者数が多い場合は、抽選となり、選外となることもあります。選外となった場合は、次年度前期に「 」科目が自動登録されます。

## 3. 前期不合格となった科目について、後期に同一科目がある場合、履修が可能です

前期に不合格となった科目があり、同一科目が後期にある場合は、履修することができます。

例：前期に登録した「財政学01組（前期）」が不合格となった場合、後期に同一科目の「財政学02組（後期）」を改めて登録することが可能です。

ただし、年間制限単位数40単位を超えて登録することはできませんので注意してください。

また、英語（Reading）と英語（Writing）は自動登録であるため、後期には登録できません。

## 4. 次の科目は「B」科目ですが、前期科目登録を実施しているため後期登録対象外です

科目名	クラス	曜日	時限	学期	担当教員名
経済学入門B 04	04	金	2時限	前期	武田 友加
経済学入門B 07	07	火	4時限	前期	四方田 雅史
国際行政学B 01	01	金	4時限	前期	福田 耕治
政治学英語文献研究（基礎）B 08	08	火	1時限	前期	坪井 善明

## 5. 次の科目は「A」科目ですが、後期登録対象となります

科目名	クラス	曜日	時限	学期	担当教員名
アジア経済史A 01	01	月	4時限	後期	本野 英一
経済学入門A 04	04	金	2時限	後期	武田 友加
経済学入門A 07	07	火	4時限	後期	四方田 雅史
政治学英語文献研究（基礎）A 08	08	火	1時限	後期	坪井 善明

## 1. 総合基礎演習 の登録について

「総合基礎演習」の選考方式は、「抽選方式」または「面接方式」となります。

**抽選方式**・・・通常の科目登録と同様、Web 科目登録を行ってください。申請結果が「決定」となった場合、授業に参加してください。定員に達しなかった場合は、**2次1次**登録以降も募集を行います。

**面接方式**・・・担当教員が面接（または試験）によって選考の結果を判定します。選考日は原則初回授業日となるため、必ず初回授業に出席してください。Web 科目登録を行う必要はありません。選考結果の発表は、選考日の翌日から随時、3号館中庭掲示板に掲示します。通常の講義科目を同じ曜日・時限で登録した場合は、科目取消し期間に講義科目を取消す必要があります。また定員に達しなかった場合は、第2回募集を行います。

## 総合基礎演習 の選考方式

科目名	担当教員名	曜日	時限	選考方式	
				面接方式	抽選方式
総合基礎演習	荒木 一法	木	2 時限		
	石井 安憲	火	3 時限		
	石田 徹	水	3 時限		
	石田 徹	水	4 時限		
	岩井 方男	水	2 時限		
	及川 浩希	火	2 時限		
	岡本 暁子	木	2 時限		
	岡山 茂	水	2 時限		
	小川 裕子	水	3 時限		
	小川 裕子	水	4 時限		
	荻野 静男	月	6 時限		
	笠松 学	木	4 時限		
	片山 慶隆	水	1 時限		
	片山 慶隆	木	1 時限		
	久保 慶一	金	3 時限		
	小西 和久	水	2 時限		
	斉藤 泰治	金	2 時限		
	高松 聡子	月	2 時限		
	武田 友加	木	3 時限		
	田中 久稔	金	1 時限		
	玉置 健一郎	木	4 時限		
	坪井 善明	火	2 時限		
	仲内 英三	木	4 時限		
	ニューエル アントニー	金	2 時限		
	野口 雅弘	月	4 時限		
	平石 耕	金	2 時限		
	平石 耕	金	3 時限		
	藤森 頼明	木	3 時限		
	堀 真清	月	3 時限		
	堀内 俊洋	木	2 時限		
松本 保美	木	2 時限			
三上 了	木	2 時限			
三上 了	木	3 時限			
山崎 眞次	木	5 時限			



「国際政治経済学科生」かつ、履修している「外国語科目」がインテンシブコースの方へ：

前期に「総合基礎演習」を卒業算入単位として履修した方は、年間登録単位数が既に「40 単位」となっています。

そのため、後期「総合基礎演習」の履修を希望する場合は、「発展科目」として申請する必要があります。

## 1. 後期3次登録・発展科目登録とは

「後期3次登録」とは、政治経済学部卒業算入単位となる科目区分での申請です。

「発展科目登録」とは、政治経済学部設置科目を発展科目区分で登録するための申請です。

同一申請期間内にこれらの登録を受け付けるため、科目の定員を超える申請者があった場合は、以下のような優先順位で抽選が行われます。

**後期3次登録**  
**発展科目登録**

## 2. 余裕定員が少ない科目について

余裕定員が少ない科目は、選外になる可能性が非常に高いです。後期3次登録は、卒業算入単位として登録できる最後の機会になるため、熟考の上、科目登録を行ってください。

## 1. 他箇所科目の登録について

他箇所科目を履修することは推奨できますが、政治経済学部を卒業するのに必要な単位を優先して登録するよう各自で調整しながら登録してください。

また、他箇所科目の授業運営（休講情報、試験情報）については、すべて科目を設置している箇所の掲示板やホームページに掲載されます。科目を設置している箇所の情報を参照してください。

## 2. オープン科目の登録について

オープン科目についての詳細は、下表を参照してください。

登録種類	対象者	オープン科目	参照先	登録受付日時	登録結果発表日時
後期1次登録 (Web科目登録)	全学年	オープン教育センター提供科目 (後期(秋学期)科目) 講義科目 -テーマカレッジ演習科目 -Tutorial English と実践的な英語科目群 -言語科目(英語以外) -保健体育科目 -インターンシップ実習	オープン教育センター履修ガイド(オープン教育センター発行) <a href="http://open-waseda.jp/">http://open-waseda.jp/</a> インターンシップの手引き(キャリアセンター発行)	9月15日(火) 10:00 ~ 9月16日(水) 17:00 利用時間制限 有り(注1)	9月21日(月) 9:00 までに Waseda-net メール宛に送信 余裕定員表を HPに発表
		メディアネットワークセンター(MNC)提供科目(後期(秋学期)科目)	登録要項・講義要項(MNC発行)		
		留学センター提供科目(後期(秋学期)科目の一部)	留学センターホームページ <a href="http://www.cie-waseda.jp/kamoku/">http://www.cie-waseda.jp/kamoku/</a>		
		日本語教育センター提供科目(後期(秋学期)科目)			
		学部提供オープン科目(後期(秋学期)科目) -法学部 -第一文学部 -第二文学部 -文化構想学部 -文学部 -商学部 -理工学部 -基幹理工学部 -創造理工学部 -先進理工学部 -社会科学部 -国際教養学部 -教育学部( ) -人間科学部( ) -スポーツ科学部( )	オープン教育センター履修ガイド(オープン教育センター発行) <a href="http://open-waseda.jp/">http://open-waseda.jp/</a>  ( )教育学部、人間科学部、スポーツ科学部のオープン科目は、定員に余裕がある場合、後期(秋学期)登録を受け付けます。登録対象科目は各学部のホームページを参照してください。		

注1. 9月15日20:00~9月16日8:00の間は、Web科目登録の利用可能時間帯が以下の通り制限されます。

時間帯	利用可能な対象者
9月15日 20:00 ~ 22:59	学籍番号の末尾(*)が偶数(0,2,4,6,8)
9月15日 23:00 ~ 9月16日 1:59	学籍番号の末尾(*)が奇数(1,3,5,7,9)
9月16日 2:00 ~ 8:00	全学生利用不可



\*例: 1A061879-2  
「9」の部分が末尾

### 3. 他学部聴講科目の登録について

他学部聴講科目についての詳細は、下表を参照してください。

登録種類	対象者	他学部聴講科目	登録受付日時	登録結果発表日時
他学部聴講登録 (Web 科目登録)	全学年	【下記学部で聴講を許可された科目】 法学部 文化構想学部 文学部 第一文学部 第二文学部 教育学部 商学部 社会科学部 人間科学部 スポーツ科学部	9月26日(土) 10:00 ~ 17:00	9月30日(水) 9:00 までに Waseda-net メール宛に送信 余裕定員表を HP に発表
他学部聴講登録 (申請用紙)		国際教養学部設置科目	9月26日(土) 9:00 ~ 19:00 国際教養学部事務所( )	

**次のルールに従い、国際教養学部設置科目を1科目に限り聴講できます。**

国際教養学部以外の学部学生は、所定の期間内に TOEFL530 点(CBT197 点/iBT71 点)以上を証明する書類を提出すれば、所属学年に応じて科目を聴講できます。

1. 1 年生は入門科目
2. 2 年生は入門科目、中級科目
3. 3 年生以上は入門科目、中級科目、上級科目

国際教養学部の他学部聴講の詳細は、国際教養学部ホームページを参照してください。

## 1. 登録科目変更とは

「後期登録科目変更」とは、科目登録後に実際に登録した科目、および変更したい対象科目を受講し、登録している科目のままでよいか、他の科目に変更するかを判断する期間です。授業開始から1週間が対象期間となります。

なお、すべての科目が変更の対象となることはありません。この期間はあくまでも「変更を考慮するための期間」であるため、科目登録は慎重に行ってください。

日時・場所	手続きに必要なもの
10月5日(月) 10:00 ~ 10月7日(水) 17:00 政治経済学部事務所	学生証 登録結果通知メールのコピー

## 2. 登録科目変更のルール

後期登録科目変更は、科目 科目の変更です。単位 単位の変更ではありませんのでご注意ください。

可	ある科目(4単位)を、別の科目(2単位)に変更
	ある2つの科目(それぞれ4単位)を、別の2つの科目(それぞれ2単位)に変更

不可	ある科目(4単位)を、別の2つの科目(それぞれ2単位)に変更
	ある科目(2単位)を、別の2つの科目(それぞれ2単位)に変更

## 3. 変更できない科目

以下の科目の変更は、いかなる理由でも認められません。

前期科目・通年科目

自動登録科目(必修科目、外国語科目)

演習科目

他箇所設置科目・他大学設置科目(オープン科目、他学部設置科目など)

発展科目登録で登録した科目

## 4. 変更が無効となる場合

変更を申請した際に、希望した科目が抽選による選外や、登録エラーとなる場合もあります。その場合、変更は無効となり、変更前の科目を履修することになります。

## 1. 部門変更について

他箇所設置の後期科目で「決定」となった科目について、「卒業算入単位」に部門変更を希望する場合は、以下の期間に申請を行ってください。申請期間後はいかなる理由があっても、部門変更はできません。

日時・場所	手続きに必要なもの	注意点
10月5日(月) 10:00 ~ 10月7日(水) 17:00 政治経済学部事務所	学生証 登録結果通知メールのコピー	申請可能部門については、『2009年度 科目登録の手引き』31ページ(在学生版) 23ページ(新入生版)を参照してください。

政治経済学部科目は、部門変更の対象ではありません。(ただし2.の例外は除きます)

## 2. 成績が発表された「外国語で講義を行う科目」(前期科目)の部門変更について

成績が発表された「外国語で講義を行う科目」(前期科目)は、下記期間に「発展科目」から「卒業算入単位」への部門変更ができます。また、これに伴う政治経済学部科目の「発展科目」への部門変更も、下記期間に行ってください。

日時・場所	手続きに必要なもの	注意点
10月5日(月) 10:00 ~ 10月7日(水) 17:00 政治経済学部事務所	学生証 <del>登録結果通知メール</del> Web 成績 照会画面のコピー	詳細については、『2009年度 科目登録の手引き』21ページ(在学生版) 13ページ(新入生版)を参照してください

## 3. 「インターンシップ実習」の部門変更について

キャリアセンターの「インターンシップ実習」は、キャリアセンターで単位を認定された方のみ、部門変更期間に申請を受け付けます。

国際政治経済学科生は「国際政治経済学科目群」として、政治学科生・経済学科生は「自由選択科目」または「関連科目(国際政治経済学科目)」として部門を変更することが可能です。

部門変更をしない場合は、「発展科目部門(卒業非算入単位)」として扱われます。

## 4. 注意事項

前期科目登録期間・夏季登録科目期間に登録した他箇所科目については、既に部門変更期間は終了しているため、部門変更はできません。

## 1. 取消しができない科目

以下の科目の取消しは、いかなる理由でも認められません。

前期科目・通年科目

自動登録科目（必修科目、外国語科目）

演習科目

他箇所設置科目・他大学設置科目（オープン科目、他学部設置科目など）

## 2. 科目取消しのルールについて

以下の場合に限り、科目を取消することができます。

取消し可能な場合	取消し可能単位数
<b>面接方式の教養演習、総合基礎演習 などの演習科目と、Web 登録をして既に「決定」となった講義科目の曜日・時限が重複した場合</b> 例：教養演習（4 単位）の面接を受け、合格した場合	<b>演習を登録した単位数以内</b> 例：4 単位分の科目取消しが可能 2 単位のみ取消することも可 <u>必ず、演習科目と重複してしまった科目を取消する必要があります</u>
<b>他箇所科目を登録し、部門変更した場合</b> 例：法学部の科目を 2 単位分登録し、発展科目から自由選択科目に部門変更した場合	<b>部門変更した単位数以内</b> 例：2 単位分以内の科目取消しが可能 4 単位科目は取消し不可
<b>部門変更により、上限の 40 単位を超過した場合</b> 例：オープン教育センターの科目を 6 単位分（2 単位科目を 3 科目）登録し、自由選択科目に部門変更したことにより、単位数合計が 42 単位となってしまった場合	<b>部門変更した単位数以内</b> 例：6 単位分以内の取り消しが可能 2 単位のみ取消することも可
<b>講義のレベルが高すぎる（または低すぎる）、講義内容が自分の意図に合わないなど、正当な理由がある場合</b> <b>【1・2 年生のみ対象（2008 年度入学者より、GPA 制度導入のため）】</b>	<b>何単位でも取消し可能</b> ただし、 <u>その後の追加登録はできません</u> 。取消しの際は、細心の注意を払ってください。

## 3. 科目取消し申請日程について

上記 2. の理由によって取消しを希望する場合は、以下の期間に申請してください。申請期間後はいかなる理由があっても、科目の取消しはできません。また、上記 2. 以外の理由で科目は取消しできません。科目登録は慎重に行ってください。

日時・場所	手続きに必要なもの
10月5日(月) 10:00 ~ 10月7日(水) 17:00 政治経済学部事務所	学生証 登録結果通知メールのコピー

## 4. 注意事項

オープン教育センター・メディアネットワークセンター・留学センター夏季科目登録で登録した科目の取消しは行えません。

政治経済学部設置科目を取消し、卒業算入単位数に不足が生じた場合でも、補充のための追加登録は行えません。